

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
豊後高田昭和の町地区(第二期)

平成29年3月

大分県豊後高田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	来訪者数	人/年	333,488	400,000	326,848	確定 見込み ●	△	あり なし ●	360,342	H28年1月	△	<p>来街者数は、減少傾向となっていたが、最終年では、新規イベントや旅行会社によるツアー造成など誘客促進を図ったことで、来街者数の増加につながったため</p> <p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	商店街主催のイベント等の実施、昭和ロマン蔵やボンネットバスなどの既存資源の活用による集客力の向上、宮町のロータリーやモニュメントの整備、店舗修景などの昭和の町の雰囲気づくりの充実を図るとともに、移住者や若者の創業もあり、来街者の増加に一定の効果があったものの、目標達成はできなかった。そのため、昭和の町新拠点施設の整備や店舗修景事業の実施など引き続き、昭和の町のブランド力を磨き上げていくことで、来街者数の増加を図っていく。
指標2	滞在時間	分	94.3	106.5	79.7	確定 見込み ●	×	あり なし ●	83.9	H28年4月	×	<p>滞在時間は、減少傾向となっていたが、最終年度は、新規イベントや旅行会社のツアー造成など誘客促進を図ったことで、滞在時間の延長につながったため</p> <p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	旅行形態がツアー型から個人型の旅行へと、また、昭和の町のみを目的とした旅行パターンから他の観光地と組み合わせたパターンへと移行してきていることから、滞在時間が減少傾向となっている。そのため、昭和の町新拠点施設の整備や店舗修景事業の実施など引き続き、昭和の町のブランド力を磨き上げていくことで、滞在時間の延長を図っていく。
指標3	転出者人口の割合	%	4.9	4.6	4.2	確定 見込み ●	○	あり なし -	5.5	H28年4月	×	<p>計画開始時から転出者人口の割合は減少傾向となっていたが、最終年度において、転出人口が増加(前年度比+33人)したため</p> <p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	新図書館や健康なまちづくりを推進するまちなかウォーキングロードの整備など、都市機能の充実を図り、計画区域内の人口減少は市全体の人口減少よりも緩やかであったが、転出人口の割合が増加した。そのため、今後は、健康をテーマとした公園・拠点施設の整備に加え、コミュニティの活性化を図る地域交流センターの整備など、さらなる居住環境の充実を図り、転出者人口の割合の抑制を図っていく。

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	市内観光地への立ち寄り割合	%	15.8	/	17.4	確定 見込み ●	/	/	17.4	H28年6月	/	<p>□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	昭和の町を起点とした、市内観光地との組み合わせによる周遊観光が増加している。引き続き、市観光の玄関口となる昭和の町の魅力向上を図り、市全体の観光振興へとつなげる必要がある。
その他の数値指標2	市中心部の居住人口	人	4,308	/	4,400	確定 見込み ●	/	/	4,300	H28年5月	/	<p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	市全体の人口が減少している中で、市中心部に占める人口は、横ばいで推移している。また、市全体に占める市中心部の人口割合は、増加傾向にある。引き続き、まちなかの居住環境の向上により、定住促進を図っていく必要がある。

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
・成果を持続させるために 行う方策	あらゆる世代が楽しめるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民待望の新図書館を、公共施設が集積した市民利便性の高い場所に整備した。</li> <li>◆玉津商店街の通りを、歩いて楽しい公園のような空間するため、トリックアートを施した。また、月1回の恒例行事となった地元団体による『玉津プラチナ市』を継続的に開催した。</li> <li>◆市道玉津海岸線の歩道にゴムチップ舗装や歩行測定器を設置し、まちなか健康ウォーキングロードを整備した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数が年間8万人を超えて推移しており、順調に愛用されている。</li> <li>・高齢者が楽しいまちづくりを進める玉津商店街において、子どもから高齢者まであらゆる世代が楽しめる空間の創出により、世代間交流や交流人口の拡大が図られている。</li> <li>・健康なまちづくりの推進により、市民の健康寿命が延伸している。</li> </ul>	引き続き、健康をテーマとした公園や拠点づくりを進めるとともに、地域コミュニティに欠かせない交流施設の整備などを進め、魅力的な居住環境を形成し、定住促進を図る。
	昭和の町の居住環境を活かした中心市街地とその周辺への定住促進によるコンパクトな都市構造の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民待望の新図書館を、公共施設が集積した市民利便性の高い場所に整備した。</li> <li>◆市道玉津海岸線の歩道にゴムチップ舗装や歩行測定器を設置し、まちなか健康ウォーキングロードを整備した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体の人口が減少している中で、市中心部の居住人口は横ばいで推移しており、また、市全体に占める居住人口の割合は、増加している。</li> </ul>	引き続き、健康をテーマとした公園や拠点づくりを進めるとともに、地域コミュニティに欠かせない交流施設の整備などを進め、魅力的な居住環境を形成し、定住促進を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	昭和を感じるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆昭和の町のシンボリック的存在となっていた赤レンガを改修し、パン屋の誘致や昭和30年代にマッチした店舗修景事業を実施した。</li> <li>◆レトロな雰囲気を持った街路灯や宮町商店街にマッチしたモニュメントを整備した。</li> <li>◆まちなかでボンネットバスの周遊を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和の町の来街者数は、平成23年をピークに右肩下がりとなっていったが、計画最終年は、これまでの取組みの成果もあり増加した。</li> </ul>	引き続き、昭和30年代をコンセプトとしたまちづくりを推進するとともに、新たな観光交流センターの整備に取り組みなど、これまで培ってきた昭和の町のブランド力を磨き上げる必要がある。
	滞留・回遊が賑わいを呼ぶまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆昭和の町のシンボリック的存在となっていた赤レンガを改修し、パン屋の誘致や昭和30年代にマッチした店舗修景事業を実施した。</li> <li>◆市民待望の新図書館を、公共施設が集積した市民利便性の高い場所に整備した。</li> <li>◆玉津商店街の通りを、公園のような歩いて楽しい空間するため、トリックアートを施した。また、月1回の恒例行事となった地元団体による『玉津プラチナ市』を開催している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和の町の取組みによる市外からの来街者に加え、図書館の整備などにより市内からの来街者も増加しており、まちなかでの滞在時間の延長や回遊性の向上が図られたことで、賑わい創出につながっている。</li> </ul>	引き続き、昭和30年代をコンセプトとしたまちづくりを推進するとともに、新たな観光交流センターの整備に取り組みなど、これまで培ってきた昭和の町のブランド力を磨き上げる必要がある。また、健康をテーマとした公園や拠点づくりを進めるとともに、地域コミュニティに欠かせない交流施設の整備などを進め、都市機能の充実を図り、まちなかに人を呼び込む仕掛けづくりを行う必要がある。
	昭和の町の集客力を活かした市全域の観光振興への展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市観光まちづくり株式会社による昭和の町を起点とした、市内観光地への周遊促進に向けた取組の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体の観光入込客数は、恋叶ロードなど魅力的な観光スポットの集客力が高まっており、増加傾向となっている。</li> </ul>	市内観光地への周遊の起点となる、昭和の町では、昭和30年代をコンセプトとしたまちづくりを推進するとともに、新たな観光交流センターの整備に取り組みなど、これまで培ってきた昭和の町のブランド力を磨き上げる必要がある。また、市内観光地の魅力をさらに高めるとともに、周遊促進に向けた情報発信を強化する必要がある。

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
子どもから高齢者まで多様な世代が健康にいきいきと暮らし、共に支え合う健康なまちづくり	本市では、市民総ぐるみによる健康なまちづくりの一環として、ラジオ体操や歩数計を活用したチャンレンジウォーキングなどの取組みを推進している。まちなかにおいては、市道玉津海岸線の歩道にゴムチップ舗装を施したり、玉津商店街の通りにトリックアートを施すなど、まちなかウォーキングロードの環境整備を行った。引き続き、取組みを強化するため、高齢者をはじめとした市民の誰もが集い、元気に楽しく、遊びながら健康づくりができる公園をコンセプトとした魅力的な公園整備を行うとともに、その健康公園に隣接する場所に、スポーツジムや健康教室など市の健康増進事業を行う拠点施設の整備を計画している。	平成28年度～	市民の健康寿命は、県内でも中位から下位に位置していたものが、健康なまちづくりの推進もあり、徐々に延伸して。今後も、これまで以上に、健康づくりの取組みを促進するため、気軽に楽しめながら、継続して運動できる環境づくりを進めていく。

都市再生整備計画(精算報告)

豊後高田昭和の町地区(第二期)

おおいた ぶんごたかだ  
大分県 豊後高田市



都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1： 昭和の町において、まちなかに眠る昭和の建築物等の活用や既存施設のリニューアルなどを行い、懐かしい景観や地域の特産品などもいかした商店街づくりを推進し、地区の一体的な魅力をさらに向上させ、さらなる来訪者の増加を図るとともに、昭和の町と周辺地区を連携させた新たな観光ルートや既存施設等の活用方法を検討し、新たなにぎわいづくりの拠点化を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域創造支援事業(提案事業/修景・チャレンジショップ等支援事業)</li> <li>・まちづくり活動推進事業(提案事業/中心市街地活性化協議会支援)</li> <li>・(関連事業/昭和の町・プラチナ通り等活性化支援)</li> <li>・(関連事業/拠点施設再点検強化事業)</li> <li>・(関連事業/ボンネットバス活用支援)</li> <li>・(関連事業/拠点施設活用事業)</li> <li>・(関連事業/中心市街地魅力向上事業)</li> </ul>
<p>整備方針2： 昭和30年代の懐かしさを体感できる昭和の店づくりやプラチナ世代が楽しめる高齢者向けの店づくりを進め、にぎわいを継続的なものとするため、拠点施設や店舗の魅力を再点検し、必要に応じて強化を図ることで、より一層の商業の活性化を図り、様々な世代に愛される商店街づくりを推進する。また、市民が中心となった活動を継続的に実施できるような組織や活動のあり方を検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/昭和の町街路灯)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/玉津プラチナ通り美装化)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/上町線美装化)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/御玉1号線美装化)</li> <li>・地域創造支援事業(提案事業/修景・チャレンジショップ等支援事業)</li> <li>・まちづくり活動推進事業(提案事業/中心市街地活性化協議会支援)</li> <li>・(関連事業/道路(他)玉津海岸線(御玉工区))</li> <li>・(関連事業/道路(1)新町上町線(玉津工区))</li> <li>・(関連事業/道路(他)上町線(玉津工区))</li> <li>・(関連事業/ボンネットバス活用支援)</li> <li>・(関連事業/プラチナ情報センター整備事業)</li> <li>・(関連事業/市道玉津海岸線施設等整備事業)</li> <li>・(関連事業/まちなか憩い空間整備事業)</li> <li>・(関連事業/拠点施設活用事業)</li> <li>・(関連事業/中心市街地魅力向上事業)</li> </ul>
<p>整備方針3： 新中央公園や新図書館等の新たな施設、そして既存施設等の活用強化や活用方法の見直しにより新たなコミュニティの場の創出・強化を行うほか、地域の宝である子ども、そして大人が楽しみ学び、プラチナ世代が地区内を安全・安心かつ楽しく公共サービスを受け日常の買物ができるといった、すべての世代が輝けるまちづくりを進め、定住促進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高次都市施設(基幹事業/地域交流センター)</li> <li>・公園事業(基幹事業/御玉市民公園(仮称)整備)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/玉津プラチナ通り美装化)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/宮町商店街景観形成等魅力向上施設)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/昭和の町街路灯)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/上町線美装化)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/御玉1号線美装化)</li> <li>・高質空間形成施設(基幹事業/宮町ロータリーグレードアップ)</li> <li>・事業活用調査(提案事業/市庁舎跡地等の活用方策検討調査)</li> <li>・まちづくり活動推進事業(提案事業/中心市街地活性化協議会支援)</li> <li>・(関連事業/道路(他)玉津海岸線(御玉工区))</li> <li>・(関連事業/道路(1)新町上町線(玉津工区))</li> <li>・(関連事業/道路(他)上町線(玉津工区))</li> <li>・(関連事業/道路(他)御玉1号線(御玉工区))</li> <li>・(関連事業/道路(他)宮町海岸線(高田工区))</li> <li>・(関連事業/道路(他)御玉川原線(是永町工区))</li> <li>・(関連事業/旧図書館活用整備)</li> <li>・(関連事業/昭和の町・プラチナ通り等活性化支援)</li> <li>・(関連事業/昭和の町のあり方検討調査)</li> <li>・(関連事業/市民きらきら学び塾事業)</li> <li>・(関連事業/図書館建設事業)</li> <li>・(関連事業/輝くプラチナイきいき交流事業)</li> </ul> <p>・(関連事業/プラチナ情報センター整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(関連事業/市道玉津海岸線施設等整備事業)</li> <li>・(関連事業/まちなか憩い空間整備事業)</li> </ul>
<p>その他</p> <p>①まちづくりのための人材養成 続・昭和の町づくりによるキラリと光る雇用創出大作戦を実施し、魅力ある店舗の運営、ネットショップ、観光案内ガイド等の養成講座を開講し、人材の育成を図る。</p> <p>②まちづくりと一体となった交通基盤の整備 域外よりの来訪者だけでなく、市民乗り合いタクシーの整備により、地元の利用者の視点に立った快適な交通環境の形成を図る。</p> <p>③山・里・海・街の連携 豊後高田市の千年にわたる歴史、文化を形成する山(六郷満山文化)、里(中世村落遺跡)、海(長崎鼻、真玉夕陽海岸)、街(昭和の町)を結び、周辺観光地を推進し市全域の活性化を図る。</p> <p>④新たな広域観光ツールの整備、ルート調査・検討 電気自動車等を導入し、健康と環境に配慮した広域観光の推進を図るとともに、新たな広域観光ルートを調査・検討する。</p> <p>⑤教育のまちづくりの推進</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	334	交付限度額	150.2	国费率	0.45
---------	-----	-------	-------	-----	------

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分	
道路														
道路														
道路														
道路(地方都市リノベーション事業)														
公園	公園整備	市庁舎跡地	豊後高田市	直	0.89ha	H25	H27	H25	H27	118.4	118.4	118.4	0	118.4
公園(地方都市リノベーション事業)														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設	緑化施設等	玉津プラチナ通り美装化	豊後高田市	直	—	H24	H24	H24	H24	34.9	34.9	34.9	0	34.9
	緑化施設等	宮町商店街景観形成等魅力向上施設	豊後高田市	直	—	H24	H24	H24	H24	7.0	7.0	7.0	0	7.0
	緑化施設等	昭和の町街路灯	豊後高田市	直	—	H24	H24	H24	H24	21.0	21.0	21.0	0	21.0
	緑化施設等	上町線美装化	豊後高田市	直	—	H27	H27	H27	H27	31.0	31.0	31.0	0	31.0
	緑化施設等	御玉1号線美装化	豊後高田市	直	—	H26	H26	H26	H26	9.5	9.5	9.5	0	9.5
	緑化施設等	宮町ロータリーグレードアップ	豊後高田市	直	—	H26	H26	H26	H26	4.2	4.2	4.2	0	4.2
高次都市施設	観光交流センター													
	地域交流センター	市民コミュニティプラザ	豊後高田市	直	—	H25	H27	H25	H27	84.6	84.6	84.6	0	84.6
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										310.6	310.6	310.6	0.0	310.6

提案事業(継続地区の場合のみ記載)

提案事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業		修景・チャレンジショップ等支援事業	計画区域	豊後高田市	間	87.7ha	H25	H27	H25	H27	14.5	14.5	14.5	10.0	14.5
事業活用調査		市庁舎跡地等の活用方策検討調査	市庁舎跡地	豊後高田市	直	0.89ha	H24	H24	H24	H24	2.7	2.7	2.7	0	2.7
まちづくり活動推進事業		中心市街地活性化協議会支援	—	豊後高田市	直	—	H23	H27	H23	H27	6.1	6.1	6.1	0	6.1
合計										23.3	23.3	23.3	10.0	23.3	
													合計(A+B)	333.9	

